



全日本にキリストの光を  
Christ's Light to All of Japan

2011年3月12日

全国の連盟加盟諸教会の皆様へ

日本バプテスト連盟  
理事長 田口 昭典

東北地方太平洋沖地震災害を覚えて お祈りと募金のお願い

主の御名があがめられますように。

昨日3月11日午後東北地方太平洋沖地震が起こり、広範な範囲で甚大な被害がもたらされました。昨夜より連盟事務所では東北地方をはじめとする諸教会の安否確認に努力していますが、12日午後現在でも連絡が取れない教会があり、ライフラインが寸断された寒さの中で救援を待っている方々のことを思うと、胸が痛みいたたまれない思いです。

連盟理事会は、本日、日本バプテスト連盟「東北地方太平洋地震災害対策本部」(本部長：加藤常務理事、事務局長：野口宣教部長)を設置し、今後の活動方針を定めると共に、諸教会に「募金」を呼びかけることを決めました。非常に息の長い支援活動になることが予想されますが、被災地の人々と被災地に建てられた教会を覚えて、祈りを合わせ、私たちに可能な精一杯の支援をしていきたいと願います。どうか、御教会・伝道所における明日の礼拝においても、このことを覚えてお祈りください。

<東北地方太平洋沖地震災害対策本部>

(ア) 方針：主の教会として主の御旨に聴き従い、主と共に働くことができるよう、被災地の人々と被災地に建てられた教会を覚えて祈りを合わせ、私たちに可能な支援を行う。

(イ) 活動内容

- ① 被災地の教会に関する情報収集と発信
  - ◇ 最新情報は連盟ホームページに順次アップしています。
- ② 募金活動
  - ◇ 第1期目標金額：1000万円
  - ◇ 郵便振替00140-9-180881 「宗教法 人 日本バプテスト連盟総務部」  
※東北地方太平洋沖地震募金と明記してください
- ③ 支援活動
  - ◇ 被災地の人々の支援、並びに被災地に建てられた教会の支援。
  - ◇ 支援物資の提供をはじめ、具体的な支援活動については、被災地と教会のニーズを把握した上で行います。東北地方連合とも連携し、可能であれば支援拠点を東北地方連合内の教会に設置していきたく考えています。
  - ◇ ボランティアの募集も連盟ホームページで行います。当面は被災地への立ち入りが制限されるため、難しいと思われませんが、息の長い支援活動となることが予想される中、その時期に必要なとされる支援、連盟として可能な支援を考えて実施していきます。
- ④ 対外的な対応と連携 (BWAidの受け入れ、メディアや海外への発信、同盟との連携など)
  - ◇ 3月12日にBWAidの先遣隊(ハンガリー)が成田に到着しました。
- ⑤ 祈りの要請
  - ◇ 冬の寒さの中、大地震と津波の被害を受けて、救援を待ち、孤立している人々の上に、具体的な助けが届きますように。
  - ◇ 被災し、深い痛みと悲しみにある人々に、主の平安と慰めと希望が備えられますように。
  - ◇ 救援のために立てられている働き人の働きが守られますように。
  - ◇ このとき、主の教会が、主の御旨に従い、主と共に働くことができますように。